専門修練医カリキュラム -病理コースー

概要

循環器専門医、病理専門医を目指すに当たり、循環器病で死亡された患者のあらゆるデータと剖検所見の対比を厳密に行うことは重要である。病理研修により循環器病の成り立ちについての理解のみならず、診断、治療の妥当性を考えることが可能であり、これを追求していく。外科材料の切り出し、所見の判読、臓器、組織の写真撮影、光顕的・電顕的所見による総合的診断方法を習得する。臨床各科とのカンファレンスに出席し、討議を重ねる。臨床研究にも携わり、積極的に発表し、論文としてまとめる。

専門医資格

医学博士(大学との連携)、剖検資格、病理専門医、細胞診断医、臨床検査専門医

主な検査

目標数

・剖検診断・生検診断・電顕診断100 (2年間)300 (2年間)

研修方法

1) 臨床

- ・ 各科よりの剖検例や外科材料の病理形態学的診断および研究課題(結果等も含む) 等の検討ならびに報告・論文作成を行う。
- ・ 全国から寄せられたコンサルテーション症例について検討し報告する。
- ・ 心臓移植における拒絶反応について学ぶ。
- 2) 臨床研究
- ・ 心筋症、動脈硬化、肺高血圧等の各班会議を通じて、広く研究所等とも実践活動を 行い、生化学的もしくは分子遺伝学的研究も含めて集学的研究を行う。
- ・ 剖検、生検材料から適宜培養を行い、種々の研究材料として使う。過去に集積され た膨大な症例の中から研究モチーフに見合う症例を抽出し、解析を行う。

カンファレンス等の週間スケジュール

内 容	曜日	時 間
• 剖検症例検討会	毎週木曜日	午後
・肉眼的剖検症例検討会および Brain Cutting	毎週月曜日	午前
内科集談会と剖検報告会	毎週木曜日	夕方
・心筋生検サインアウト	毎週水曜日	11 時
・センターCPC(年 4 回)	第 2 or 3 月曜日	午後
· 外科/病理合同剖検症例検討会	第4月曜日	夕方
・心臓移植適応症例検討会	毎週月曜日	夕方
• 移植術後症例検討会	毎週火曜日	夕方
・他科との CPC および他病院からのコンサル テーション症例の検討会		随時
・リサーチカンファレンスへの参加		